

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 | |
|--------|--|---|
| 信託期間 | 無期限（2008年3月12日設定） | |
| 運用方針 | 主として円建ての外国投資信託であるKBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドおよび証券投資信託である日本短期債券マザーファンドの投資信託証券への投資を通じて、世界（含む日本）の地球温暖化対策関連企業の株式に実質的な投資を行います。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 | |
| 主要運用対象 | 地球温暖化対策株式ファンド | KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドおよび日本短期債券マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。 |
| | KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド | 主として世界（含む日本）の地球温暖化対策関連企業の株式を主要投資対象とします。原則として為替ヘッジは行いません。 |
| | 日本短期債券マザーファンド | わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。 |
| 主な組入制限 | 株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。 | |
| 分配方針 | 経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 | |

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

地球温暖化対策株式ファンド

愛称：青い地球



第27期（決算日：2014年11月12日）

第28期（決算日：2015年2月12日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「地球温暖化対策株式ファンド（愛称：青い地球）」は、去る2月12日に第28期の決算を行いましたので、法令に基づいて第27期～第28期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

URL: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

営業企画推進部

TEL. 0120-151034

お客様専用フリーダイヤル

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

地球温暖化対策株式ファンドのご報告

| | |
|---------------------|----|
| ◇最近10期の運用実績 | 1 |
| ◇当作成期中の基準価額等の推移 | 2 |
| ◇運用経過 | 3 |
| ◇今後の運用方針 | 8 |
| ◇1万口当たりの費用明細 | 9 |
| ◇売買及び取引の状況 | 9 |
| ◇利害関係人との取引状況等 | 10 |
| ◇自社による当ファンドの設定・解約状況 | 11 |
| ◇組入資産の明細 | 11 |
| ◇投資信託財産の構成 | 11 |
| ◇資産、負債、元本及び基準価額の状況 | 12 |
| ◇損益の状況 | 13 |
| ◇お知らせ | 14 |

投資対象ファンドのご報告

| | |
|-------------------------|----|
| ◇KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド | 18 |
| ◇日本短期債券マザーファンド | 25 |

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | 債券組入比率 | 債券先物比率 | 投資信託証券組入比率 | 純資産総額 |
|------------------|---------------|------|--------|--------|--------|------------|-------|
| | | 税込配分 | み期騰落中率 | | | | |
| | 円 | 円 | % | % | % | % | 百万円 |
| 19期(2012年11月12日) | 4,717 | 0 | 3.7 | 0.1 | － | 98.5 | 1,156 |
| 20期(2013年2月12日) | 6,398 | 0 | 35.6 | 0.1 | － | 98.5 | 1,495 |
| 21期(2013年5月13日) | 7,283 | 0 | 13.8 | 0.1 | － | 98.4 | 1,561 |
| 22期(2013年8月12日) | 7,062 | 0 | △ 3.0 | 0.1 | － | 98.2 | 1,467 |
| 23期(2013年11月12日) | 7,733 | 0 | 9.5 | 0.1 | － | 98.6 | 1,507 |
| 24期(2014年2月12日) | 8,231 | 0 | 6.4 | 0.1 | － | 98.1 | 1,496 |
| 25期(2014年5月12日) | 8,106 | 0 | △ 1.5 | 0.1 | － | 97.8 | 835 |
| 26期(2014年8月12日) | 8,180 | 0 | 0.9 | 0.1 | － | 98.1 | 811 |
| 27期(2014年11月12日) | 8,613 | 0 | 5.3 | 0.1 | － | 98.1 | 807 |
| 28期(2015年2月12日) | 8,494 | 0 | △ 1.4 | 0.1 | － | 97.9 | 760 |

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、投資信託証券への投資を行い、信託財産の成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基準 価 額 | | 債 券 組 入 比 率 | 債 券 先 物 比 率 | 投 資 信 託 証 書 組 入 比 率 |
|------|----------------------|--------|-------|----------------|----------------|------------------------|
| | | 円 | 騰 落 率 | | | |
| 第27期 | (期 首) 2014年8月12日 | 8,180 | — | 0.1 | — | 98.1 |
| | 8月末 | 8,559 | 4.6 | 0.1 | — | 98.0 |
| | 9月末 | 8,483 | 3.7 | 0.1 | — | 97.9 |
| | 10月末 | 8,115 | △0.8 | 0.1 | — | 98.2 |
| | (期 末) 2014年11月12日 | 8,613 | 5.3 | 0.1 | — | 98.1 |
| 第28期 | (期 首) 2014年11月12日 | 8,613 | — | 0.1 | — | 98.1 |
| | 11月末 | 9,018 | 4.7 | 0.1 | — | 98.7 |
| | 12月末 | 8,685 | 0.8 | 0.1 | — | 96.4 |
| | 2015年1月末 | 8,138 | △5.5 | 0.1 | — | 97.7 |
| | (期 末) 2015年2月12日 | 8,494 | △1.4 | 0.1 | — | 97.9 |

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しています。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

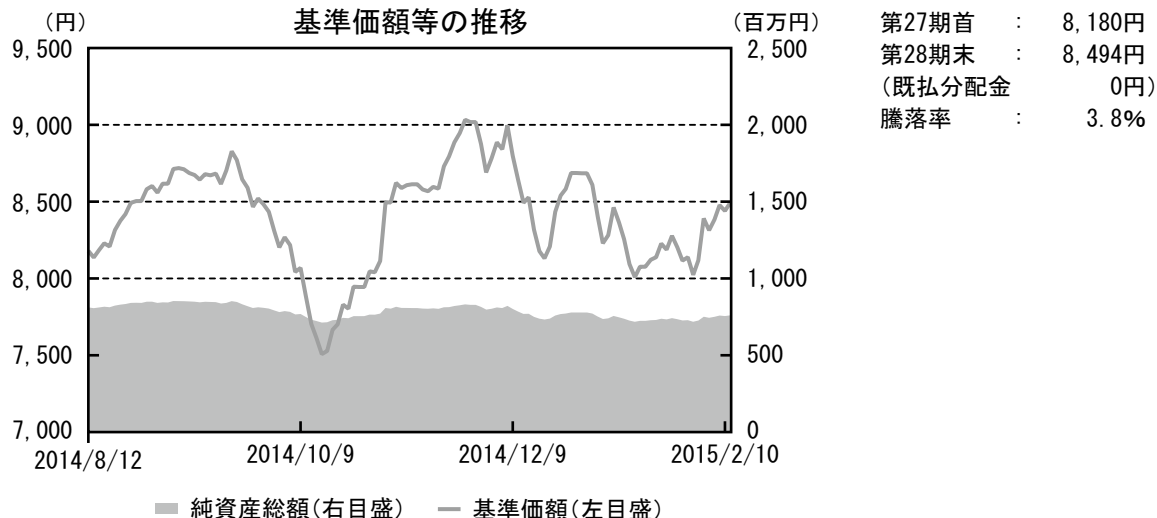
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第27期～第28期：2014/8/13～2015/2/12)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.8%の上昇となりました。



基準価額の変動要因

上昇要因

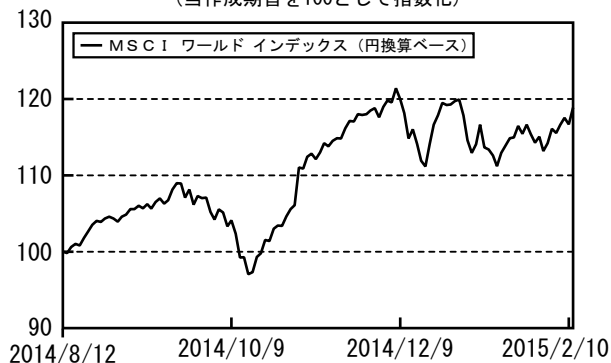
地球温暖化対策関連企業の株価が下落したものの、主要通貨が対円で概ね上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

(第27期～第28期：2014/8/13～2015/2/12)

株式市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



・MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCI ワールド インデックス (円換算ベース) は、MSCI ワールド インデックス (米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI ワールド インデックスに対する著作権及びその他の財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

◎株式市況

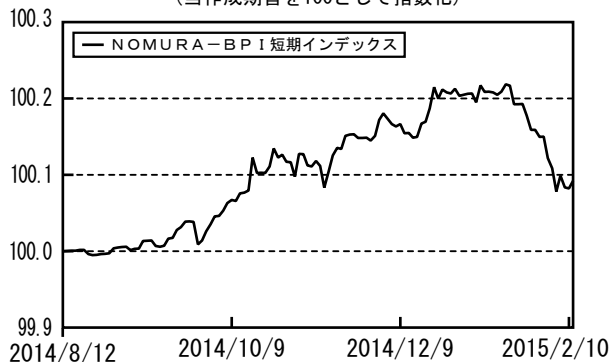
- ・作成期首から2014年10月半ばにかけては、堅調な米国経済については好感されたものの、中東情勢の緊迫化や米国の早期利上げ観測、欧州や中国の景気減速などが嫌気されて軟調な展開となりました。
- ・その後、作成期末にかけては、米国の堅調な景気動向に加え、日本や欧州、中国などの金融緩和が好感されて上昇しました。

◎為替市況

- ・ユーロは対円で下落した一方、米ドル、英ポンドなどは対円で上昇しました。

債券市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



・NOMURA-BPI 短期インデックスは、NOMURA-BPI 総合インデックスのサブインデックスで、残存期間1年から3年の債券で構成されています。NOMURA-BPI 総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI 総合インデックスおよびNOMURA-BPI 短期インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し野村證券株式会社は一切関係ありません。

◎債券市況

- ・新興国景気の先行きに対する不透明感や日銀による国債買入オペの弾力的運営の効果などから債券市況は底堅く推移していましたが、2014年10月末に日銀が「量的・質的金融緩和」の拡大を決定したことを受けて、さらに一段の上昇（利回りは低下）となりました。その後、日銀の政策決定会合を受けて追加緩和観測が後退したことなどにより、作成期末にかけては反落し、作成期を通じてみると債券市況は小幅上昇となっています。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜地球温暖化対策株式ファンド＞

- ・当ファンドは、アイルランド籍円建て外国投資信託であるKBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドへの投資を通じて、世界（含む日本）の地球温暖化対策関連企業の株式などを高位に組み入れる運用を行いました。また、余裕資金の効率的運用のため、日本短期債券マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。
- ・当作成期は、地球温暖化対策関連企業の株価が下落したものの、主要通貨が対円で概ね上昇したことから、基準価額は3.8%上昇しました。

＜KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド＞

基準価額は当作成期首に比べ4.5%の上昇となりました。

- ・成長見通しが明るく、長期的なプロジェクトなどの受注状況が良好な銘柄への投資を継続しました。
- ・投資分野別では、「再生エネルギー」、「エネルギーの効率活用」、「水関連ビジネス」の3つの分野を中心とした投資を継続しました。
- ・「エネルギーの効率活用」分野については、米国において建設需要が回復していることやオフィス建設において効率化需要が高まっていることなどから、LED（発光ダイオード）照明をはじめ同分野を支援する技術の成長が見込まれると考え投資を継続しました。
- ・「水関連ビジネス」分野については、インフラ事業に従事する企業の株価上昇余地が大きいと考え、ユニークなビジネスモデルを有する企業に対する投資を継続しました。
- ・「再生エネルギー」分野については、コスト削減の進展により、一部の新興国では政府の補助金による支援策なくとも成長が期待できると考え、投資を継続しました。作成期末にかけて、原油価格の下落により太陽光発電関連銘柄の株価が下落した局面でも、業績見通しに変更は無いと判断し組み入れを引き上げました。
- ・上記のような方針に基づき運用した結果、原油価格の下落により「再生エネルギー」分野の銘柄の株価が下落したことがマイナスに影響しました。個別銘柄では、主に以下の銘柄が下落したことがマイナスに影響しました。

(下落銘柄)

- ・COSAN LTD-CLASS A SHARES（米国）：ブラジルで再生可能エネルギーおよびエネルギー関連、インフラ関連事業に従事。安定的な収益を期待して組み入れを行ったものの、原油や砂糖価格などの下落が嫌気されて株価は下落。
- ・SUNPOWER CORP（米国）：太陽光を利用した商品とサービスを手掛ける太陽光発電製品関連会社。再生エネルギーが注目される中で、同社製品の需要拡大を期待して組み入れを行ったものの、原油価格などの下落などから株価は下落。
- ・上記のように地球温暖化対策関連企業の株価が現地通貨ベースで下落したものの、米ドルや英ポンドなどの主要通貨が対円で概ね上昇したことから、基準価額は上昇しました。

(ご参考)

組入上位5業種

作成期首 (2014年8月12日)

| | 業種 (投資分野) | 比率 |
|---|---------------|-------|
| 1 | 再生エネルギー | 37.9% |
| 2 | エネルギーの効率活用 | 33.4% |
| 3 | 水関連ビジネス | 27.6% |
| 4 | 廃棄物処理・資源リサイクル | 1.0% |
| 5 | — | — |

(注) 比率はKBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドの現物株式評価額に対する割合です。

(注) 業種 (投資分野) はクライノウオート・ベンソン・インベスターズ (ダブリン) リミテッドが独自に分類したものです。

作成期末 (2015年2月12日)

| | 業種 (投資分野) | 比率 |
|---|---------------|-------|
| 1 | 再生エネルギー | 40.8% |
| 2 | エネルギーの効率活用 | 34.7% |
| 3 | 水関連ビジネス | 24.0% |
| 4 | 廃棄物処理・資源リサイクル | 0.5% |
| 5 | — | — |

(注) 比率はKBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドの現物株式評価額に対する割合です。

(注) 業種 (投資分野) はクライノウオート・ベンソン・インベスターズ (ダブリン) リミテッドが独自に分類したものです。

<日本短期債券マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ0.1%の上昇となりました。

◎組入比率

- ・作成期を通じて高位組み入れを維持しました。

◎債券種別構成

- ・国内金利の低位安定推移を見込み、利回り向上の観点から一般債をオーバーウェイト (投資比率を基準となる配分比率より多くすること) としました。

◎デュレーション (平均回収期間や金利感応度)

- ・既に金利水準が低く、特に短期ゾーンの金利低下余地が限定的との判断により、デュレーションをベンチマーク対比で短めの水準としました。

【ベンチマークとの比較】

当作成期の基準価額騰落率は、ベンチマークであるNOMURA-BPI短期インデックス並みとなりました。この主な要因は、次の通りです。

(プラス要因)

◎デュレーション

- ・2015年1月以降の日銀の追加緩和観測の後退を受けた金利上昇局面で、デュレーションをベンチマーク対比で短めの水準としたこと。

◎債券種別構成

- ・2015年1月以降の一般債のスプレッド (利回り格差) 縮小局面で一般債をオーバーウェイトとしたこと。

(マイナス要因)

◎デュレーション

- ・2014年10月以降の日銀の金融緩和拡大を受けた金利低下局面で、デュレーションをベンチマーク対比で短めの水準としたこと。

◎債券種別構成

- ・2014年10月以降の一般債のスプレッド拡大局面で一般債のオーバーウェイトを維持したこと。

(ご参考)

利回り・デュレーション

作成期首 (2014年 8月12日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 0.2% |
| 直接利回り | 0.8% |
| デュレーション | 1.8年 |

- ・数値は債券現物部分で計算しております (先物は考慮していません)。
- ・最終利回りは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

作成期末 (2015年 2月12日)

| | |
|---------|------|
| 最終利回り | 0.2% |
| 直接利回り | 0.8% |
| デュレーション | 1.6年 |

- ・数値は債券現物部分で計算しております (先物は考慮していません)。
- ・最終利回りは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、投資信託証券への投資を行い、信託財産の成長をめざすことを目標としておりますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益 (留保益) につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位: 円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第27期 | 第28期 |
|--------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2014年 8月13日～2014年11月12日 | 2014年11月13日～2015年 2月12日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | — —% | — —% |
| 当期の収益 | — | — |
| 当期の収益以外 | — | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 273 | 273 |

- (注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<地球温暖化対策株式ファンド>

◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針にしたがって、アイルランド籍円建て外国投資信託であるKBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンドおよび証券投資信託である日本短期債券マザーファンドへの投資を行います。

<KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国の景気回復基調などを背景に、グローバル株式市況を取り巻く投資環境は好転していると考えています。

◎今後の運用方針

- ・前述のような運用環境を踏まえ、当ファンドは成長見通しが明るく、長期的なプロジェクトなどの受注状況が良好な企業に注目し、銘柄選択に注力していく方針です。
- ・投資分野別には、「再生エネルギー」分野については原油価格の下落により太陽光発電関連銘柄の株価が弱含んでいることは、むしろ投資の好機であると考えています。同分野では、今後コスト削減の進展により新たな市場喚起につながり需要拡大が見込まれると考えています。
- ・「エネルギーの効率活用」分野については、引き続きLED照明に注目しています。今後数年にわたって需要拡大が見込まれる初期段階にあると考えており、優れたLED技術や同製品を提供できるLED照明関連企業に注目します。
- ・また、「水関連ビジネス」分野については、引き続きインフラ事業に従事する企業の株価上昇余地が大きいと考え、ユニークなビジネスモデルを有する企業などに注目しています。

<日本短期債券マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・本邦マクロ経済は、設備投資や輸出を中心とした持ち直しや、雇用環境も改善を続けるものの、個人消費の回復が遅れていることなどから、景気は緩やかな改善にとどまるものと思われる。
- ・「物価安定の目標」の実現に向けて日銀は、引き続き強力な金融緩和姿勢をもって足下の原油価格などの下落を受けた物価上昇率の低下に対処するものと思われます。
- ・日銀の社債買入オペや投資家の資金余剰感などによる良好な需給環境を背景に、一般債の国債に対する金利差は低位での安定推移を予想します。
国内金利は引き続き低位での推移を想定しますが、短期ゾーンに関しては低下余地は限定的と思われる。

◎今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、既に金利水準が低いことから当面ベンチマーク対比で短めの水準で機動的に調整する方針です。
- ・債券種別構成は、流動性や銘柄分散に留意しつつ、一般債の組入比率をベンチマーク比高め維持します。

○1万口当たりの費用明細

(2014年8月13日～2015年2月12日)

| 項 目 | 第27期～第28期 | | 項 目 の 概 要 |
|------------------------|-----------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 50 | % 0.588 | (a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (11) | (0.132) | ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (37) | (0.434) | 分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (2) | (0.022) | 投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 0 | 0.001 | (b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.001) | ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 |
| 合 計 | 50 | 0.589 | |
| 作成期中の平均基準価額は、8,499円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年8月13日～2015年2月12日)

投資信託証券

| 銘 柄 | | 第27期～第28期 | | | |
|-------------------------|----|-----------|-----|--------|-----|
| | | 買 付 | | 売 付 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 国 内 | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 | |
| KB Iエコ・クライメット・チェンジ・ファンド | 1 | 9,812 | 10 | 98,751 | |

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2014年8月13日～2015年2月12日)

利害関係人との取引状況

<地球温暖化対策株式ファンド>
該当事項はございません。

<日本短期債券マザーファンド>

| 区 分 | 第27期～第28期 | | | | | |
|-----|--------------|--------------------|---------------|--------------|--------------------|---------------|
| | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
| 公社債 | 百万円 3,249 | 百万円 701 | % 21.6 | 百万円 5,340 | 百万円 2,157 | % 40.4 |

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

<地球温暖化対策株式ファンド>
該当事項はございません。

<日本短期債券マザーファンド>

| 種 類 | 第27期～第28期 | | |
|-----|------------|------------|--------------|
| | 買 付 額 | 売 付 額 | 第28期末保有額 |
| 公社債 | 百万円 406 | 百万円 200 | 百万円 1,215 |

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<地球温暖化対策株式ファンド>
該当事項はございません。

<日本短期債券マザーファンド>

| 種 類 | 第27期～第28期 |
|-----|------------|
| | 買 付 額 |
| 公社債 | 百万円 400 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJリース、アコム、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

| 作成期首残高(元本) | 当作成期設定元本 | 当作成期解約元本 | 作成期末残高(元本) | 取引の理由 |
|------------|----------|----------|------------|-------------|
| 百万円 105 | 百万円 - | 百万円 - | 百万円 105 | 当初設定時における取得 |

○組入資産の明細

(2015年2月12日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| 銘柄 | 第26期末 | | 第28期末 | |
|------------------------|----------|----------|---------------|-----------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| KBIエコ・クライメット・チェンジ・ファンド | 千口 90 | 千口 81 | 千円 744,300 | % 97.9 |
| 合計 | 90 | 81 | 744,300 | 97.9 |

(注) 比率は地球温暖化対策株式ファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

親投資信託残高

| 銘柄 | 第26期末 | | 第28期末 | |
|---------------|-----------|-----------|-------------|----|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| 日本短期債券マザーファンド | 千口 946 | 千口 946 | 千円 1,050 | |

○投資信託財産の構成

(2015年2月12日現在)

| 項目 | 第28期末 | |
|---------------|---------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 投資信託受益証券 | 千円 744,300 | % 97.6 |
| 日本短期債券マザーファンド | 1,050 | 0.1 |
| コール・ローン等、その他 | 17,421 | 2.3 |
| 投資信託財産総額 | 762,771 | 100.0 |

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第27期末 | 第28期末 |
|--------------------|---------------|--------------|
| | 2014年11月12日現在 | 2015年2月12日現在 |
| | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 813,262,440 | 762,771,088 |
| コール・ローン等 | 20,126,557 | 17,420,796 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 792,086,240 | 744,300,080 |
| 日本短期債券マザーファンド(評価額) | 1,049,617 | 1,050,185 |
| 未収利息 | 26 | 27 |
| (B) 負債 | 5,957,122 | 2,586,365 |
| 未払解約金 | 3,587,308 | 316,447 |
| 未払信託報酬 | 2,363,719 | 2,264,076 |
| その他未払費用 | 6,095 | 5,842 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 807,305,318 | 760,184,723 |
| 元本 | 937,278,207 | 894,918,631 |
| 次期繰越損益金 | △129,972,889 | △134,733,908 |
| (D) 受益権総口数 | 937,278,207口 | 894,918,631口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 8,613円 | 8,494円 |

○損益の状況

| 項 目 | 第27期 | 第28期 |
|------------------|----------------------------|----------------------------|
| | 2014年8月13日～ 2014年11月12日 | 2014年11月13日～ 2015年2月12日 |
| (A) 配当等収益 | 2,154 | 3,018 |
| 受取利息 | 2,154 | 3,018 |
| (B) 有価証券売買損益 | 42,834,055 | △ 8,146,633 |
| 売買益 | 45,291,001 | 685,887 |
| 売買損 | △ 2,456,946 | △ 8,832,520 |
| (C) 信託報酬等 | △ 2,369,814 | △ 2,269,918 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 40,466,395 | △ 10,413,533 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 66,108,800 | △ 24,222,078 |
| (F) 追加信託差損益金 | △104,330,484 | △100,098,297 |
| (配当等相当額) | (4,999,277) | (4,983,861) |
| (売買損益相当額) | (△109,329,761) | (△105,082,158) |
| (G) 計(D+E+F) | △129,972,889 | △134,733,908 |
| (H) 収益分配金 | 0 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △129,972,889 | △134,733,908 |
| 追加信託差損益金 | △104,330,484 | △100,098,297 |
| (配当等相当額) | (4,999,279) | (4,983,867) |
| (売買損益相当額) | (△109,329,763) | (△105,082,164) |
| 分配準備積立金 | 20,650,241 | 19,506,428 |
| 繰越損益金 | △ 46,292,646 | △ 54,142,039 |

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

- ①作成期首（前作成期末）元本額 992,349,719円
 作成期中追加設定元本額 18,644,147円
 作成期中一部解約元本額 116,075,235円
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は134,733,908円です。
- ③分配金の計算過程

| | | 第27期 | 第28期 |
|-------------------------------|--------------|--------------|--------------|
| 費用控除後の配当等収益額 | A | 3,880円 | －円 |
| 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額 | B | －円 | －円 |
| 収益調整金額 | C | 4,999,279円 | 4,983,867円 |
| 分配準備積立金額 | D | 20,646,361円 | 19,506,428円 |
| 当ファンドの分配対象収益額 | E=A+B+C+D | 25,649,520円 | 24,490,295円 |
| 当ファンドの期末残存口数 | F | 937,278,207口 | 894,918,631口 |
| 1万口当たり収益分配対象額 | G=E/F*10,000 | 273円 | 273円 |
| 1万口当たり分配金額 | H | －円 | －円 |
| 収益分配金金額 | I=F*H/10,000 | －円 | －円 |

*三菱UFJ投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

- ①書面決議を行う場合の受益者数要件の撤廃を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ②併合手続要件の緩和を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ③買取請求の一部適用除外を信託約款に記載し、信託約款に所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ④運用報告書の二段階化について信託約款に記載し、所要の変更を行いました。
(2014年12月1日)
- ⑤2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2015年2月12日現在)

<日本短期債券マザーファンド>

下記は、日本短期債券マザーファンド全体(8,856,656千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

| 区 分 | 第28期末 | | | | | | |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|----------------|--------------------|-----------|----------------|----------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 国債証券 | 300,000 | 314,013 | 3.2 | — | — | 3.2 | — |
| 特殊債券 (除く金融債) | 1,400,000 (1,400,000) | 1,402,327 (1,402,327) | 14.3 (14.3) | — (—) | — (—) | — (—) | 14.3 (14.3) |
| 金融債券 | 1,100,000 (1,100,000) | 1,103,451 (1,103,451) | 11.2 (11.2) | — (—) | — (—) | 10.2 (10.2) | 1.0 (1.0) |
| 普通社債券 | 6,700,000 (6,700,000) | 6,787,714 (6,787,714) | 69.1 (69.1) | — (—) | — (—) | 16.7 (16.7) | 52.4 (52.4) |
| 合 計 | 9,500,000 (9,200,000) | 9,607,505 (9,293,492) | 97.8 (94.6) | — (—) | — (—) | 30.1 (26.9) | 67.7 (67.7) |

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

| 銘柄 | 柄 | 第28期末 | | | |
|--------------------------|---|-------|-----------|-----------|------------|
| | | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
| 国債証券 | | % | 千円 | 千円 | |
| 第298回利付国債(10年) | | 1.3 | 300,000 | 314,013 | 2018/12/20 |
| 小 計 | | | 300,000 | 314,013 | |
| 特殊債券(除く金融債) | | | | | |
| 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) | | 0.711 | 100,000 | 100,796 | 2016/6/20 |
| 第72回都市再生債券(財投機関債) | | 0.176 | 100,000 | 100,066 | 2016/3/18 |
| 第36回福祉医療機構債券(財投機関債) | | 0.167 | 100,000 | 100,049 | 2016/12/20 |
| 第33回日本学生支援債券(財投機関債) | | 0.187 | 100,000 | 100,094 | 2016/11/18 |
| 第37回日本学生支援債券(財投機関債) | | 0.105 | 100,000 | 99,950 | 2016/11/18 |
| 第50回中日本高速道路 | | 0.232 | 100,000 | 100,172 | 2016/11/8 |
| 第44回韓国産業銀行(2014) | | 0.43 | 400,000 | 400,628 | 2016/1/29 |
| 第12回韓国輸出入銀行 | | 0.4 | 400,000 | 400,572 | 2016/3/14 |
| 小 計 | | | 1,400,000 | 1,402,327 | |
| 金融債券 | | | | | |
| い第744号商工債券 | | 0.35 | 100,000 | 100,386 | 2017/5/26 |
| い第746号商工債券 | | 0.3 | 100,000 | 100,280 | 2017/7/27 |
| い第741号農林債券 | | 0.5 | 100,000 | 100,599 | 2017/2/27 |
| い第749号農林債券 | | 0.3 | 200,000 | 200,454 | 2017/10/27 |
| い第750号農林債券 | | 0.3 | 100,000 | 100,233 | 2017/11/27 |
| 第270回信金中金債 | | 0.35 | 100,000 | 100,409 | 2017/5/26 |
| 第271回信金中金債 | | 0.35 | 100,000 | 100,413 | 2017/6/27 |
| 第272回信金中金債 | | 0.3 | 100,000 | 100,305 | 2017/7/27 |
| 第273回信金中金債 | | 0.3 | 100,000 | 100,314 | 2017/8/25 |
| 第168号商工債券(3年) | | 0.2 | 100,000 | 100,058 | 2017/1/27 |
| 小 計 | | | 1,100,000 | 1,103,451 | |
| 普通社債券 | | | | | |
| 第473回中部電力 | | 1.55 | 300,000 | 303,591 | 2015/12/25 |
| 第446回関西電力 | | 1.78 | 100,000 | 101,651 | 2016/3/18 |
| 第382回東北電力 | | 3.125 | 300,000 | 318,810 | 2017/4/25 |
| 第419回九州電力 | | 0.65 | 100,000 | 100,455 | 2016/2/25 |
| 第425回九州電力 | | 0.281 | 100,000 | 100,052 | 2017/2/24 |
| 第7回新関西国際空港 | | 0.217 | 100,000 | 100,123 | 2016/12/20 |
| 第10回新関西国際空港 | | 0.161 | 100,000 | 99,989 | 2017/9/20 |
| 第7回セブレン&アイ・ホールディングス | | 0.258 | 200,000 | 200,342 | 2016/6/20 |
| 第6回ブリヂストン | | 0.247 | 100,000 | 100,132 | 2016/4/22 |
| 第13回住友大阪セメント | | 0.6 | 100,000 | 100,590 | 2016/9/5 |
| 第13回トヨタ自動車 | | 0.289 | 100,000 | 100,200 | 2016/6/20 |
| 第9回りそなホールディングス | | 0.644 | 100,000 | 100,684 | 2016/9/20 |
| 第11回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付) | | 2.28 | 200,000 | 207,012 | 2016/10/31 |
| 第12回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付) | | 2.16 | 100,000 | 104,672 | 2017/7/28 |
| 第132回三菱東京UFJ銀行 | | 0.46 | 100,000 | 100,562 | 2017/1/24 |
| 第1回三菱UFJ信託銀行(特定社債間限定同順位) | | 0.345 | 300,000 | 301,074 | 2017/6/7 |
| 第5回住友信託銀行(劣後特約付) | | 2.25 | 100,000 | 102,366 | 2016/4/27 |
| 第10回三井住友銀行(劣後特約付) | | 2.11 | 400,000 | 414,884 | 2017/2/16 |
| 第6回みずほ銀行(劣後特約付) | | 2.25 | 400,000 | 413,392 | 2016/11/4 |

| 銘柄 | 第28期末 | | | |
|---------------------------|-------|-----------|-----------|------------|
| | 利率 | 額面金額 | 評価額 | 償還年月日 |
| 普通社債券 | % | 千円 | 千円 | |
| 第27回日産フィナンシャルサービス | 0.146 | 100,000 | 99,968 | 2017/6/20 |
| 第52回トヨタファイナンス | 0.263 | 100,000 | 100,219 | 2016/6/20 |
| 第59回トヨタファイナンス | 0.157 | 100,000 | 100,051 | 2017/6/20 |
| 第62回アコム | 1.07 | 100,000 | 100,760 | 2016/3/4 |
| 第13回三菱UFJリース | 0.796 | 200,000 | 201,494 | 2016/4/22 |
| 第22回三菱UFJリース | 0.235 | 100,000 | 100,076 | 2016/2/26 |
| 第25回三菱UFJリース | 0.313 | 100,000 | 100,314 | 2017/11/21 |
| 第38回野村ホールディングス | 0.605 | 200,000 | 200,754 | 2016/2/26 |
| 第3回新韓銀行 | 0.83 | 200,000 | 200,314 | 2015/7/29 |
| 第12回ポスコ(2013) | 0.93 | 100,000 | 100,287 | 2016/12/9 |
| 第23回GEキャピタルコーポレーション | 0.45 | 300,000 | 301,287 | 2016/9/20 |
| 第10回JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー | 0.462 | 400,000 | 401,232 | 2016/6/13 |
| 第9回ゴールドマン・サックス・グループ・インク | 2.11 | 100,000 | 103,415 | 2016/12/28 |
| 第10回現代キャピタル・サービスズ・インク | 0.75 | 100,000 | 100,262 | 2015/10/16 |
| 第2回ピー・エヌ・ピー・パリバ | 1.04 | 100,000 | 100,475 | 2015/9/17 |
| 第4回ピー・エヌ・ピー・パリバ | 0.53 | 100,000 | 100,358 | 2016/9/13 |
| 第5回オーストラリア・コモンウェルス銀行 | 0.89 | 300,000 | 302,778 | 2016/6/10 |
| 第7回オーストラリア・コモンウェルス銀行 | 0.315 | 100,000 | 100,216 | 2016/11/18 |
| 第8回オーストラリア・ニュージーランド銀行 | 1.09 | 200,000 | 201,866 | 2016/2/16 |
| 第17回ラボバンク・ネダーランド | 0.563 | 100,000 | 100,275 | 2015/11/2 |
| 第22回ラボバンク・ネダーランド | 0.377 | 300,000 | 300,732 | 2016/12/19 |
| 小計 | | 6,700,000 | 6,787,714 | |
| 合計 | | 9,500,000 | 9,607,505 | |

KB | エコ・クライメット・チェンジ・ファンド

決算日 2014年2月28日

[計算期間：2013年3月1日から2014年2月28日まで]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| 形態 | アイルランド籍オープンエンド契約型外国投信（円建て） |
|---------|--|
| ファンドの目的 | 主として世界（含む日本）の地球温暖化対策関連企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の成長を目指します。 |
| 主な投資対象 | 世界（日本を含む）の地球温暖化対策関連企業の株式 |
| 設定日 | 2008年3月12日 |
| 決算日 | 原則として2月28日 |
| 投資運用会社 | クラインワート・ベンソン・インベスターズ（ダブリン）リミテッド Kleinwort Benson Investors Dublin Limited |
| 投資助言会社 | KBCアセット・マネジメント・エヌビイ（ブリュッセル） KBC Asset Management NV |
| 信託報酬等 | 純資産総額の年0.67%以内（運用報酬：年0.605%、管理報酬：年0.065%以内） |
| 分配方針 | 原則として、配当等収益および売買益（含む評価益）等より、年4回分配を行う方針であり、これらを超過する分配は行いません。 |

ご参考として掲載されている当ファンドの損益計算書及び投資明細表は、2014年2月28日の現地Financial Statementsからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。

損益計算書

至2014年2月28日

| | 至2014年2月28日 日本円 |
|--|--------------------|
| 収益 | |
| 営業収益 | 35,231,633 |
| フェア・バリューでの損益の金融資産純利益 | 428,363,404 |
| 純為替損 | 32,984 |
| 投資収益合計 | 463,628,021 |
| 営業費用 | (13,009,834) |
| 金融費用控除前純利益 | 450,618,187 |
| 金融費用 | |
| 買戻し可能利益参加型株式保有者への配当 | (22,486,640) |
| フェア・バリューでの損益ではない金融負債金利費用 | (12,247) |
| 還付請求不可の源泉徴収税 | (2,492,811) |
| ビッド・プライスのオペレーションによる買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産の増加 | 425,626,489 |
| ビッド・プライスからディーリング・プライスへの調整 | (1,630,710) |
| ディーリング・プライスのオペレーションによる買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産の増加 | 423,995,779 |

ファンドのユニット買戻し可能利益参加型株式保有に起因する純資産の減少以外に、当該期間に認識された利益・損失はありません。決算結果に至るまでの当会計期間中、上記全ての金額はファンド運営に関係したものです。

投資明細表
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|-----------|---|-------------------|--------------|
| | 株式：98.65% (2013：99.71%) | | |
| | オーストラリア：0.65% (2013：1.31%) | | |
| 3,859,456 | 代替エネルギー源：0.65% (2013：1.31%) Ceramic Fuel Cells Ltd Com NPV | 5,967,693 | 0.65 |
| | オーストラリア合計 | <u>5,967,693</u> | <u>0.65</u> |
| | ベルギー：0.79% (2013：0.77%) | | |
| 1,478 | 電気：0.79% (2013：0.77%) Elia System Operator SA/NV Com NPV | 7,260,975 | 0.79 |
| | ベルギー合計 | <u>7,260,975</u> | <u>0.79</u> |
| | バミューダ諸島：3.21% (2013：2.87%) | | |
| | 環境保全：0.00% (2013：1.85%) | — | — |
| 24,400 | 食品：3.21% (2013：1.02%) Cosan Ltd Class 'A' Com USD0.01 | 29,361,651 | 3.21 |
| | バミューダ諸島合計 | <u>29,361,651</u> | <u>3.21</u> |
| | ブラジル：1.88% (2013：1.25%) | | |
| 18,238 | 水：1.88% (2013：1.25%) Cia de Saneamento Basico do Estado de Sao Paulo ADR NPV | 17,255,748 | 1.88 |
| | ブラジル合計 | <u>17,255,748</u> | <u>1.88</u> |
| | カナダ：8.00% (2013：1.77%) | | |
| | 自動車部品・機器：0.00% (2013：0.75%) | — | — |
| 25,160 | 商業サービス：2.59% (2013：0.00%) EnerCare Inc Com NPV | 23,778,439 | 2.59 |
| 79,874 | 代替エネルギー源：3.86% (2013：0.00%) Capstone Infrastructure Corp Com NPV | 28,280,396 | 3.09 |
| 6,800 | TransAlta Renewables Inc Com NPV | 7,022,242 | 0.77 |
| 19,376 | その他製造：1.55% (2013：1.02%) Pure Technologies Ltd Com NPV | 14,203,000 | 1.55 |
| | カナダ合計 | <u>73,284,077</u> | <u>8.00</u> |

投資明細表（続き）
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|------------------|--|--------------------------|--------------|
| | ケイマン諸島：2.39%（2013：0.68%） | | |
| 76,000 | 電子機器：0.50%（2013：0.00%） Wasion Group Holdings Ltd Com HKD0.01 | 4,567,580 | 0.50 |
| 302,000 3,485 | 代替エネルギー源：1.89%（2013：0.68%） GCL-Poly Energy Holdings Ltd Com HKD0.10 Trina Solar Ltd ADR USD0.00001 | 11,597,013 5,701,815 | 1.27 0.62 |
| | ケイマン諸島合計 | <u>21,866,408</u> | <u>2.39</u> |
| | フランス：5.46%（2013：6.89%） | | |
| 2,983 | 建築資材：2.00%（2013：2.88%） Cie de St-Gobain Com EUR4.00 | 18,291,959 | 2.00 |
| | 電機部品・機器：0.00%（2013：0.59%） | — | — |
| 6,140 | 代替エネルギー源：1.77%（2013：0.88%） ALBIOMA Com EURO.04 | 16,228,835 | 1.77 |
| 7,582 | 水：1.69%（2013：2.54%） Suez Environnement Co Com EUR4.00 | 15,476,403 | 1.69 |
| | フランス合計 | <u>49,997,197</u> | <u>5.46</u> |
| | ドイツ：5.97%（2013：3.36%） | | |
| 3,210 | 建築資材：0.98%（2013：0.00%） CENTROTEC Sustainable AG Class A Com NPV | 8,988,998 | 0.98 |
| 33,787 41,669 | 代替エネルギー源：3.59%（2013：0.00%） Capital Stage AG Class A Com NPV PNE Wind AG Com NPV | 17,527,305 15,378,020 | 1.91 1.68 |
| | 多角経営ホールディングカンパニー：0.00%（2013：3.36%） | — | — |
| 6,401 | ソフトウェア：1.40%（2013：0.00%） PSI AG Gesellschaft Fuer Produkte und Systeme | 12,858,206 | 1.40 |
| | ドイツ合計 | <u>54,752,529</u> | <u>5.97</u> |
| | ガーンジー島：1.43%（2013：0.00%） | | |
| 75,141 | 投資会社：1.43%（2013：0.00%） Renewables Infrastructure Group Ltd Com NPV | 13,109,591 | 1.43 |
| | ガーンジー島合計 | <u>13,109,591</u> | <u>1.43</u> |
| | 香港：0.00%（2013：1.28%） | | |
| | 環境保全：0.00%（2013：1.28%） | — | — |
| | 香港合計 | <u>—</u> | <u>—</u> |

投資明細表（続き）
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|--------|---|-------------------|--------------|
| | アイルランド：3.17% (2013：4.25%) | | |
| 3,808 | その他製造：3.17% (2013：4.25%) Eaton Corp PLC Com USD0.01 | 29,037,052 | 3.17 |
| | アイルランド合計 | 29,037,052 | 3.17 |
| | マン島：0.63% (2013：0.00%) | | |
| 23,566 | オイル・ガスサービス：0.63% (2013：0.00%) Lamprell Plc Com GBPO.05 | 5,794,364 | 0.63 |
| | マン島合計 | 5,794,364 | 0.63 |
| | イタリア：2.63% (2013：5.04%) | | |
| 4,536 | 電機部品・機器：1.31% (2013：1.57%) Prysmian SpA Com EURO.10 | 11,982,856 | 1.31 |
| 42,112 | 代替エネルギー源：1.32% (2013：1.16%) Ene1 Green Power SpA Com EURO.20 | 12,074,649 | 1.32 |
| | ガス：0.00% (2013：2.31%) | — | — |
| | イタリア合計 | 24,057,505 | 2.63 |
| | 日本：2.03% (2013：4.30%) | | |
| | 環境保全：0.00% (2013：2.43%) | — | — |
| 27,000 | 多種機械：2.03% (2013：1.87%) Ebara Corp Com NPV | 18,576,000 | 2.03 |
| | 日本合計 | 18,576,000 | 2.03 |
| | ジャージー島：1.61% (2013：0.00%) | | |
| 2,477 | 販売/卸売：1.61% (2013：0.00%) Wolseley Plc Com GBPO.11 | 14,727,118 | 1.61 |
| | ジャージー島合計 | 14,727,118 | 1.61 |
| | ルクセンブルグ：0.00% (2013：1.57%) | | |
| | 農業：0.00% (2013：1.57%) | — | — |
| | ルクセンブルグ合計 | — | — |
| | オランダ：2.49% (2013：0.00%) | | |
| 6,387 | 電子機器：2.49% (2013：0.00%) Koninklijke Philips NV Com EURO.20 | 22,833,047 | 2.49 |
| | オランダ合計 | 22,833,047 | 2.49 |

投資明細表 (続き)
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|---------|---|-------------------|--------------|
| | 中国：2.51% (2013：1.22%) | | |
| 58,000 | 代替エネルギー源：2.51% (2013：1.22%) | | |
| 368,000 | China Longyuan Power Group Corp Com CNY1.00 | 7,063,100 | 0.77 |
| | China Suntien Green Energy Corp Ltd Com CNY1.00 | 15,922,090 | 1.74 |
| | 中国合計 | 22,985,190 | 2.51 |
| | スペイン：2.42% (2013：1.17%) | | |
| 33,601 | 代替エネルギー源：2.42% (2013：1.17%) | | |
| | EDP Renovaveis SA Com EUR5.00 | 22,172,187 | 2.42 |
| | スペイン合計 | 22,172,187 | 2.42 |
| | スイス：5.55% (2013：7.58%) | | |
| | 自動車部品・機器：0.00% (2013：1.33%) | — | — |
| 12,937 | エンジニアリング・建設：3.68% (2013：4.21%) | | |
| | ABB Ltd Com CHF1.03 | 33,714,954 | 3.68 |
| 1,189 | その他製造：1.87% (2013：2.04%) | | |
| | Sulzer AG Com CHF0.01 | 17,153,421 | 1.87 |
| | スイス合計 | 50,868,375 | 5.55 |
| | 英国：9.14% (2013：14.72%) | | |
| 1,832 | 化学：1.12% (2013：0.99%) | | |
| | Johnson Matthey PLC Com GBP1.05 | 10,221,660 | 1.12 |
| 104,843 | クローズドエンド型ファンド：2.01% (2013：0.00%) | | |
| | Greencoat UK Wind Plc/Fund GBP0.01 | 18,381,262 | 2.01 |
| 26,171 | 販売/卸売：1.03% (2013：3.49%) | | |
| | SIG Plc Com GBP0.10 | 9,467,662 | 1.03 |
| 5,486 | 電子機器：0.88% (2013：0.00%) | | |
| | Dialight Plc Com GBP0.02 | 8,032,330 | 0.88 |
| | 代替エネルギー源：0.00% (2013：1.16%) | — | — |
| 35,934 | 環境保全：0.79% (2013：1.65%) | | |
| | Shanks Group Plc Com GBP0.10 | 7,237,333 | 0.79 |
| 7,630 | ガス：1.19% (2013：0.00%) | | |
| | National Grid Plc Com GBP0.11 | 10,890,878 | 1.19 |
| | その他製造：0.00% (2013：4.59%) | — | — |
| 14,597 | 水：2.12% (2013：2.84%) | | |
| | United Utilities Group Plc Com GBP0.05 | 19,462,192 | 2.12 |
| | 英国合計 | 83,693,317 | 9.14 |

投資明細表（続き）
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|-------------------------|---|---------------------------------------|----------------------|
| | 米国：36.69% (2013：39.68%) | | |
| | 自動車製造：0.00% (2013：0.77%) | — | — |
| 6,363 | 自動車部品・機器：3.50% (2013：5.07%) Johnson Controls Inc Com USD0.01 | 32,082,316 | 3.50 |
| 4,741 | 建築資材：2.42% (2013：0.00%) Owens Corning Com USD0.001 | 22,142,814 | 2.42 |
| 942 | 化学：0.83% (2013：0.82%) Rockwood Holdings Inc Com USD0.01 | 7,583,936 | 0.83 |
| 5,881 | 商業サービス：2.31% (2013：0.00%) Quanta Services Inc Com USD0.00001 | 21,134,601 | 2.31 |
| 8,473 2,145 | 販売・卸売：2.94% (2013：0.97%) HD Supply Holdings Inc Com USD0.01 LKQ Corp Com USD0.01 | 20,123,820 6,874,522 | 2.19 0.75 |
| 18,787 | 電気：2.15% (2013：0.83%) Ameresco Inc Class A Com USD0.0001 | 19,673,500 | 2.15 |
| 4,863 | 電機部品・機器：1.49% (2013：4.26%) Advanced Energy Industries Inc Com USD0.001 | 13,619,627 | 1.49 |
| 4,511 | 電子機器：1.76% (2013：3.25%) Itron Inc Com NPV | 16,114,533 | 1.76 |
| 39,309 6,296 | 代替エネルギー源：1.71% (2013：0.00%) FuelCell Energy Inc Com USD0.0001 Solazyme Inc Com NPV | 7,823,543 7,884,717 | 0.85 0.86 |
| 6,510 | エンジニアリング・建設：1.68% (2013：1.52%) Aegion Corp Com USD0.01 | 15,381,859 | 1.68 |
| 8,778 10,157 | 環境保全：4.01% (2013：5.58%) Calgon Carbon Corp Com USD0.01 Covanta Holding Corp Com USD0.10 | 18,035,002 18,660,136 | 1.97 2.04 |
| 2,310 | 工具・工作機械：1.90% (2013：1.08%) Regal-Beloit Corp Com USD0.01 | 17,373,902 | 1.90 |
| | 多種機械：0.00% (2013：6.32%) | — | — |
| 4,068 | 金属製造・機械設備：1.36% (2013：0.00%) Rexnord Corp Com USD0.01 | 12,451,861 | 1.36 |
| | その他製造：0.00% (2013：2.54%) | — | — |
| 3,465 8,811 1,320 | 半導体：4.75% (2013：0.00%) Cree Inc Com USD0.00125 SunEdison Inc Com USD0.01 Veeco Instruments Inc Com USD0.01 | 21,725,040 16,511,051 5,328,405 | 2.37 1.80 0.58 |

投資明細表（続き）
2014年2月28日時点

括弧内は2013年2月28日時点の相当セクター保有率を示す

| 保有 | フェア・バリューによる金融資産損益 | フェア・バリュー 日本円 | 純資産比率 (%) |
|----------------|---|-------------------------|---------------|
| 5,030 | 輸送：1.55% (2013：6.67%) CSX Corp Com USD1.00 | 14,225,952 | 1.55 |
| 3,175 2,669 | 水：2.33% (2013：0.00%) American Water Works Co Inc Com USD0.01 PICO Holdings Inc Com USD0.001 | 14,530,688 6,840,252 | 1.58 0.75 |
| | 米国合計 | <u>336,122,077</u> | <u>36.69</u> |
| | 株式合計 | <u>903,722,101</u> | <u>98.65</u> |
| | 投資合計額 | 903,722,101 | 98.65 |
| | 現金および現金同等物* | 11,898,062 | 1.30 |
| | その他純資産 | <u>470,781</u> | <u>0.05</u> |
| | 買戻し可能利益参加型株式保有者に起因する純資産 | <u>916,090,944</u> | <u>100.00</u> |

*すべての現金保有はNorthern Trust Company, London Branchに保管されております。

日本短期債券マザーファンド

《第16期》決算日2014年7月22日

[計算期間：2013年7月23日～2014年7月22日]

「日本短期債券マザーファンド」は、7月22日に第16期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

| | |
|--------|--|
| 運用方針 | わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とし、ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。NOMURA-BPI短期インデックスをベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。 |
| 主要運用対象 | わが国の公社債・金融商品を主要投資対象とします。 |
| 主な組入制限 | 外貨建資産への投資は行いません。 |

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | NOMURA-BPI 短期インデックス | | 債 券 組入比率 | 債 券 先物比率 |
|------------|---------|-------|------------------------|-------|-------------|-------------|
| | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| (期 首) | 円 | % | | % | % | % |
| 2013年7月22日 | 11,028 | — | 234.61 | — | 98.2 | — |
| 7月 末 | 11,031 | 0.0 | 234.66 | 0.0 | 98.1 | — |
| 8月 末 | 11,035 | 0.1 | 234.70 | 0.0 | 97.6 | — |
| 9月 末 | 11,041 | 0.1 | 234.79 | 0.1 | 97.3 | — |
| 10月 末 | 11,044 | 0.1 | 234.86 | 0.1 | 99.1 | — |
| 11月 末 | 11,050 | 0.2 | 234.95 | 0.1 | 98.2 | — |
| 12月 末 | 11,051 | 0.2 | 234.93 | 0.1 | 99.2 | — |
| 2014年1月 末 | 11,057 | 0.3 | 235.02 | 0.2 | 97.8 | — |
| 2月 末 | 11,062 | 0.3 | 235.13 | 0.2 | 97.8 | — |
| 3月 末 | 11,063 | 0.3 | 235.12 | 0.2 | 97.4 | — |
| 4月 末 | 11,065 | 0.3 | 235.15 | 0.2 | 99.3 | — |
| 5月 末 | 11,068 | 0.4 | 235.20 | 0.3 | 99.1 | — |
| 6月 末 | 11,073 | 0.4 | 235.30 | 0.3 | 96.6 | — |
| (期 末) | | | | | | |
| 2014年7月22日 | 11,076 | 0.4 | 235.35 | 0.3 | 99.0 | — |

(注) 騰落率は期首比。

(注) NOMURA-BPI短期インデックスは、NOMURA-BPI総合インデックスのサブインデックスで、残存期間1年から3年の債券で構成されています。NOMURA-BPI総合インデックスとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債および円建外債等で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI総合インデックスおよびNOMURA-BPI短期インデックスは野村證券株式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に
関し野村證券株式会社は一切関係ありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

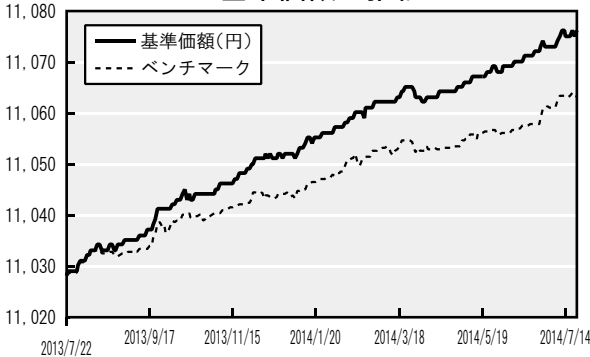
(注) 純資産総額は、期首6,509百万円、期末12,003百万円。

当期の運用経過

◆ 基準価額の推移

基準価額は期首に比べ0.4%の上昇となりました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

◆ 基準価額の変動要因

◎ 債券市況

- ・新興国景気の先行きに対する不透明感や日銀による国債買入オペの弾力的運営の効果などから債券市況は上昇（利回りは低下）しました。

◆ ベンチマークとの比較

当期の基準価額騰落率は、ベンチマークであるNOMURA-BPI短期インデックスを0.1%上回るものとなりました。この主な要因は、次の通りです。

◎ 組入比率

- ・期を通じて高位組み入れを維持しました。

(プラス要因)

◎ 債券種別構成

- ・期を通じて一般債をオーバーウェイト（投

資比率を基準となる配分比率より多くすること）としたこと。

今後の運用方針

◆ 運用環境の見通し

- ・本邦マクロ経済は、足下では2014年4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が一部にみられていましたが、先行きについては生産・設備投資は横ばいから持ち直しで推移し、雇用環境も改善を続けており、国内景気については緩やかな回復基調を続けていくものと思われれます。
- ・日銀は「物価安定の目標」の実現に向けて量的・質的金融緩和政策を引き続き維持するものと思われれます。
- ・日銀の社債買入オペなどによる良好な需給環境を背景に、一般債の国債に対する金利差は低位での安定推移を予想します。
- ・国内金利は当面もみ合いでの推移を予想しますが、短期ゾーンに関しては低下余地は限定的と思われれます。

◆ 今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位に維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、既に金利水準が低いことから当面ベンチマーク対比で短めの水準で機動的に調整する方針です。
- ・債券種別構成は、流動性や銘柄分散に留意しつつ、一般債の組入比率をベンチマーク比高めに維持します。

1 万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

当期中に発生した費用はありません。

売買および取引の状況

(2013年7月23日～2014年7月22日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|---|------|-----------|------------------------|
| | | 千円 | 千円 |
| 内 | 国債証券 | 2,012,661 | 1,832,383 |
| | 特殊債券 | 3,345,779 | 1,694,515 |
| | 社債券 | 5,597,076 | 1,810,445 (100,000) |

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

組入資産の明細

公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債の種類別開示

| 区 分 | 当 期 | | | | 末 | | |
|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------|------------------|-----------|----------------|----------------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | 組入比率 | うちBBB格 以下組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 国債証券 | 920,000 | 924,511 | 7.7 | — | — | 2.3 | 5.4 |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 2,400,000 (2,400,000) | 2,403,881 (2,403,881) | 20.0 (20.0) | — (—) | — (—) | 8.3 (8.3) | 11.7 (11.7) |
| 金融債券 | 1,450,000 (1,450,000) | 1,456,077 (1,456,077) | 12.1 (12.1) | — (—) | — (—) | 10.9 (10.9) | 1.3 (1.3) |
| 普通社債券 | 7,000,000 (7,000,000) | 7,099,834 (7,099,834) | 59.1 (59.1) | — (—) | — (—) | 23.8 (23.8) | 35.3 (35.3) |
| 合 計 | 11,770,000 (10,850,000) | 11,884,303 (10,959,792) | 99.0 (91.3) | — (—) | — (—) | 45.3 (43.0) | 53.7 (48.3) |

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B) 国内(邦貨建) 公社債の詳細開示(個別銘柄別)

2014年7月22日現在

| 種類 | 銘柄名 | 利率 | 額面金額 | 評価額 | 償還年月日 |
|-------------------|----------------------------|---------|-----------|------------|------------|
| | | % | 千円 | 千円 | |
| 国債証券 | 第92回利付国債(5年) | 0.3 | 400,000 | 401,156 | 2015/9/20 |
| | 第97回利付国債(5年) | 0.4 | 250,000 | 251,595 | 2016/6/20 |
| | 第99回利付国債(5年) | 0.4 | 170,000 | 171,208 | 2016/9/20 |
| | 第102回利付国債(5年) | 0.3 | 100,000 | 100,552 | 2016/12/20 |
| 小計 | | | 920,000 | 924,511 | |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 第13回日本政策投資銀行債券(財投機関債) | 0.711 | 100,000 | 101,089 | 2016/6/20 |
| | 第43回日本政策投資銀行債券(財投機関債) | 0.162 | 300,000 | 300,189 | 2017/6/20 |
| | 第1回地方公共団体金融機構債券(2年)(財投機関債) | 0.135 | 100,000 | 100,001 | 2016/2/26 |
| | 第13回首都高速道路債券(財投機関債) | 1.48 | 200,000 | 201,774 | 2015/3/20 |
| | 第5回阪神高速道路 | 0.381 | 100,000 | 100,253 | 2015/9/24 |
| | 第11回水資源債券(財投機関債) | 0.167 | 100,000 | 100,028 | 2016/12/20 |
| | 第40回日本政策金融公庫(財投機関債) | 0.131 | 100,000 | 99,992 | 2016/5/10 |
| | 第72回都市再生債券(財投機関債) | 0.176 | 100,000 | 100,051 | 2016/3/18 |
| | 第90回都市再生債券(財投機関債) | 0.157 | 100,000 | 100,005 | 2017/6/20 |
| | 第36回福祉医療機構債券(財投機関債) | 0.167 | 100,000 | 100,028 | 2016/12/20 |
| | 第33回日本学生支援債券(財投機関債) | 0.187 | 100,000 | 100,108 | 2016/11/18 |
| | 第35回日本学生支援債券(財投機関債) | 0.152 | 100,000 | 100,005 | 2017/6/20 |
| | 第50回中日本高速道路 | 0.232 | 100,000 | 100,118 | 2016/11/8 |
| | 第53回中日本高速道路 | 0.222 | 100,000 | 100,092 | 2017/6/20 |
| 第17回西日本高速道路 | 0.196 | 200,000 | 200,072 | 2015/12/18 | |
| 第4回韓国政策金融公社(2012) | 0.58 | 100,000 | 100,108 | 2014/12/18 | |
| 第12回韓国輸出入銀行 | 0.4 | 400,000 | 399,968 | 2016/3/14 | |
| 小計 | | | 2,400,000 | 2,403,881 | |
| 金融債券 | い第744号商工債券 | 0.35 | 100,000 | 100,552 | 2017/5/26 |
| | い第746号商工債券 | 0.3 | 100,000 | 100,419 | 2017/7/27 |
| | い第710号農林債券 | 1.0 | 50,000 | 50,004 | 2014/7/25 |
| | い第741号農林債券 | 0.5 | 200,000 | 201,650 | 2017/2/27 |
| | い第749号農林債券 | 0.3 | 100,000 | 100,308 | 2017/10/27 |
| | い第750号農林債券 | 0.3 | 100,000 | 100,316 | 2017/11/27 |
| | 第248回信金中金債 | 0.55 | 100,000 | 100,460 | 2015/7/27 |
| | 第270回信金中金債 | 0.35 | 100,000 | 100,566 | 2017/5/26 |
| | 第271回信金中金債 | 0.35 | 100,000 | 100,568 | 2017/6/27 |
| | 第272回信金中金債 | 0.3 | 100,000 | 100,434 | 2017/7/27 |
| | 第273回信金中金債 | 0.3 | 100,000 | 100,446 | 2017/8/25 |
| | 第168号商工債券(3年) | 0.2 | 300,000 | 300,354 | 2017/1/27 |
| 小計 | | | 1,450,000 | 1,456,077 | |
| 普通社債券 | 第406回中部電力 | 3.75 | 200,000 | 206,580 | 2015/6/25 |
| | 第473回中部電力 | 1.55 | 300,000 | 305,739 | 2015/12/25 |
| | 第382回九州電力 | 1.44 | 100,000 | 100,727 | 2015/2/25 |
| | 第419回九州電力 | 0.65 | 100,000 | 100,638 | 2016/2/25 |
| | 第425回九州電力 | 0.281 | 100,000 | 100,050 | 2017/2/24 |
| | 第7回新関西国際空港 | 0.217 | 100,000 | 100,052 | 2016/12/20 |
| | 第7回セブン&アイ・ホールディングス | 0.258 | 200,000 | 200,358 | 2016/6/20 |
| | 第6回ブリヂストン | 0.247 | 100,000 | 100,135 | 2016/4/22 |
| | 第13回トヨタ自動車 | 0.289 | 100,000 | 100,245 | 2016/6/20 |
| | 第20回みずほコーポレート銀行 | 0.71 | 100,000 | 100,420 | 2015/4/20 |
| | 第6回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付) | 1.73 | 100,000 | 100,687 | 2014/12/22 |
| | 第8回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付) | 1.64 | 100,000 | 101,502 | 2015/7/22 |
| | 第11回三菱東京UFJ銀行(劣後特約付) | 2.28 | 200,000 | 209,452 | 2016/10/31 |
| 第132回三菱東京UFJ銀行 | 0.46 | 100,000 | 100,779 | 2017/1/24 | |
| 第5回住友信託銀行(劣後特約付) | 2.25 | 100,000 | 103,560 | 2016/4/27 | |
| 第10回三井住友銀行(劣後特約付) | 2.11 | 500,000 | 524,320 | 2017/2/16 | |

| 種 類 | 銘 柄 名 | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | 償還年月日 |
|-----------------------------|-----------------------------|---------|------------|------------|------------|
| | | | 千円 | 千円 | |
| 普 通 社 債 券 | 第 6 回みずほ銀行 (劣後特約付) | 2.25 | 400,000 | 418,348 | 2016/11/4 |
| | 第 45 回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス | 0.15 | 100,000 | 100,046 | 2017/6/20 |
| | 第 19 回日産フィナンシャルサービス | 0.412 | 100,000 | 100,169 | 2015/3/20 |
| | 第 27 回日産フィナンシャルサービス | 0.146 | 100,000 | 99,904 | 2017/6/20 |
| | 第 52 回トヨタファイナンス | 0.263 | 100,000 | 100,196 | 2016/6/20 |
| | 第 59 回トヨタファイナンス | 0.157 | 100,000 | 100,020 | 2017/6/20 |
| | 第 62 回アコム | 1.07 | 100,000 | 101,134 | 2016/3/4 |
| | 第133回オリックス | 2.54 | 100,000 | 101,679 | 2015/4/8 |
| | 第149回オリックス | 1.11 | 100,000 | 100,705 | 2015/4/28 |
| | 第 13 回三菱UFJリース | 0.796 | 200,000 | 202,188 | 2016/4/22 |
| | 第 22 回三菱UFJリース | 0.235 | 100,000 | 100,105 | 2016/2/26 |
| | 第 25 回三菱UFJリース | 0.313 | 100,000 | 100,296 | 2017/11/21 |
| | 第 22 回野村ホールディングス | 0.937 | 100,000 | 100,656 | 2015/6/24 |
| | 第 38 回野村ホールディングス | 0.605 | 200,000 | 201,086 | 2016/2/26 |
| | 第 3 回新韓銀行 | 0.83 | 200,000 | 200,616 | 2015/7/29 |
| | 第 12 回ボスコ (2013) | 0.93 | 100,000 | 100,230 | 2016/12/9 |
| | 第 23 回GEキャピタルコーポレーション | 0.45 | 300,000 | 301,335 | 2016/9/20 |
| | 第 10 回JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー | 0.462 | 500,000 | 502,175 | 2016/6/13 |
| | 第 9 回ゴールドマン・サックス・グループ・インク | 2.11 | 100,000 | 104,333 | 2016/12/28 |
| | 第 10 回現代キャピタル・サービスズ・インク | 0.75 | 100,000 | 100,397 | 2015/10/16 |
| | 第 4 回ビー・エヌ・ピー・パリバ | 0.53 | 100,000 | 100,395 | 2016/9/13 |
| | 第 4 回ナショナル・オーストラリア銀行 | 1.16 | 100,000 | 100,955 | 2015/7/29 |
| | 第 5 回オーストラリア・コモンウェルス銀行 | 0.89 | 200,000 | 202,476 | 2016/6/10 |
| 第 7 回オーストラリア・コモンウェルス銀行 | 0.315 | 100,000 | 100,163 | 2016/11/18 | |
| 第 5 回ウエストパック・バンキング・コーポレーション | 1.23 | 100,000 | 100,516 | 2015/1/27 | |
| 第 8 回オーストラリア・ニュージーランド銀行 | 1.09 | 200,000 | 202,628 | 2016/2/16 | |
| 第 17 回ラボバンク・ネダーランド | 0.563 | 200,000 | 200,888 | 2015/11/2 | |
| 第 22 回ラボバンク・ネダーランド | 0.377 | 300,000 | 300,951 | 2016/12/19 | |
| 小 計 | | | 7,000,000 | 7,099,834 | |
| 合 計 | | | 11,770,000 | 11,884,303 | |

投資信託財産の構成

2014年7月22日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公 社 債 | 千円 11,884,303 | % 95.7 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 538,891 | 4.3 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 12,423,194 | 100.0 |

資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年7月22日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------------------|-----------------|
| (A) 資 産 | 12,423,194,390円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 176,180,130 |
| 公 社 債 (評 価 額) | 11,884,303,700 |
| 未 収 入 金 | 338,529,600 |
| 未 収 利 息 | 14,829,926 |
| 前 払 費 用 | 9,351,034 |
| (B) 負 債 | 419,257,704 |
| 未 払 債 金 | 400,272,000 |
| 未 払 解 約 金 | 18,985,704 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A - B) | 12,003,936,686 |
| 元 本 | 10,838,030,764 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 1,165,905,922 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 10,838,030,764口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D) | 11,076円 |

損益の状況

(2013年7月23日～2014年7月22日)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|---------------|
| (A) 配 当 等 収 益 息 | 54,987,067円 |
| 受 取 利 息 | 54,987,067 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 25,419,850 |
| 売 買 損 益 | 6,847,300 |
| 売 買 損 益 | △ 32,267,150 |
| (C) 当 期 損 益 金 (A + B) | 29,567,217 |
| (D) 前 期 繰 越 損 益 金 | 607,028,021 |
| (E) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 741,095,068 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △ 211,784,384 |
| (G) 計 算 (C + D + E + F) | 1,165,905,922 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G) | 1,165,905,922 |

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①期首元本額 5,902,782,915円
 期中追加設定元本額 6,945,849,111円
 期中一部解約元本額 2,010,601,262円
- ②期末における元本の内訳 (当期投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド | 8,887,168円 |
| 地球温暖化対策株式ファンド | 946,881円 |
| 三菱UFJ 日本短期債券ファンド | 6,201,494,302円 |
| 日本短期債券ファンドVA (適格機関投資家限定) | 160,937,845円 |
| 日本短期債券ファンド (適格機関投資家限定) | 120,821,622円 |
| 三菱UFJ 積立ファンド (日本バランス型) | 1,972,360,354円 |
| 三菱UFJ TOPIX・ライト | 602,710,991円 |
| 三菱UFJ / ドイツ・インド株式ファンド | 19,078,594円 |
| 三菱UFJ 日本バランス20 | 138,829,736円 |
| 三菱UFJ 日本バランス50 | 100,686,230円 |
| 三菱UFJ 国内バランス20 | 1,323,174,034円 |
| 三菱UFJ 国内バランス50 | 188,103,007円 |
| 合計 | 10,838,030,764円 |